

# ふじやま だより

準備2号

発行  
2002年  
12月1日  
本郷ふじやま公園  
古民家ゾーン  
運営準備委員会



旧小岩井家 母屋 (横浜市指定文化財)

## 古民家 先人たちの知恵を探る！！

本郷ふじやま公園  
古民家ゾーン運営準備委員会  
幹事 平賀 眞之

古民家には、先人たちの知恵がたくさん詰まっています。風雪に耐えた古民家から、その知恵を探り、往時の安らぎと、心豊かさを感じ取って下さい。

母屋は、客間〈出居〉、寝間、居間〈常居〉の三間に土間を加えたものが一般的ですが、この古民家は、西側に三間増設してあり、中流武家の構えと庄屋の造りを兼ね備えております。特に、間仕切の引き違い戸(動く壁)を外すことにより、冠婚葬祭や歳事を行うよう工夫されています。

母屋は、自然と共生し、周囲の環境にうまく適合した「くらし」の中心にありました。当時の生活様式を思い浮かべ、資源循環システム型生活の心地よさを考えるヒントになればと思います。

## ふるさとの歴史と文化を

「温故知新」をキーワードに、老若男女一緒に身近な自然を保護育成し、果実や恩恵を生かす知恵を学びあい、地域のくらしや歴史の伝承と新しい文化が育ってほしい。

桂台南 杉浦尚子

ふじやま公園という自然に恵まれた環境に建つ古民家で、お茶事をしてみたいというのが私の夢です。家にもつくばいのある茶庭や炉、大炉の切った茶室はありますが、やはり大自然に囲まれた中でお茶事ができたら、とても心落ち着き幸せな一時を過ごせると思います

上之町 志村道子

古民家で、古文書の勉強会をしたり、古老の話を伺ったりしながら、当地の歴史を学び生活習慣・伝統行事などを再現し、地域の方々と共に体験したい。これらを通して、先人のまちづくりに感謝し、緑豊で穏やかな生活環境を育てていけたらと夢を膨らませています。

桂台西 木島健司

風の音、土の香、雨のにおい  
ゆったりと時の流れを感じられる  
「ふじやま公園」にしたい。

人工的な効果音を使わない紙芝居や、じっくり時間をかけて泥だんご作りなんかもいいですね

笠間 森内 直美



## 里山 くらしの風景

私は、かねてから自然保護に関心を持ち、森林関係の研修や自然観察の会に足を運んで来ました。と言っても、専門知識や特殊な技術を身につけたわけではなく、所詮、趣味の範囲ですが、「本郷ふじやま園」という地元で、自然を楽しみながら、何がしかの社会活動ができることを期待しています。

「里山部会」は、公園のオープン前ということで、今のところ一部の竹林整備と炭焼きに限られていますが、私がやりたいことは、森の手入れです。

人々に心の安らぎを与えてくれる森を整備し、また森自身を楽しむことです。季節の移り変わりを感じ、樹木や草花を楽しめる雑木林づくりです。新しい仲間も迎えて、ご一緒に汗を流したいと願っています。

本郷台 長谷聖一郎

## 手づくりの楽しみを

私は生まれも育ちも浜っ子です。昔とは、ずいぶん変わりましたが、故郷といえば横浜です。農業の経験はありませんが、「ふじやま公園」では、農作物を楽しみ、里山の草木葉実を使ってモダンなクラフトを子どもたちと一緒に作ってみたいと思っています。 東上郷町 寺田貴美子

「ものづくり」に少しでも興味のある人たちが集まり、語り、楽しみながら、新しい仲間たちと穏やかな時を過ごしましょう。

①里山のどんぐりや木の葉で何かができないかしら、②草木で染めたらどんなになるかしら、③竹林の竹で何かできないかしら、④里山の草花を写生したらどうかしら、⑤草花の写生を木に彫ったらどうかしら、⑥お雛さまを作って古民家に飾ったらどうかしら、などなど…と創造が大きく膨らんでいきます。

「ものづくり」の楽しさをいろいろと味わってみませんか

東上郷町 室 昌子

ふじやま公園が開園したら、地域の人々と楽しく活動できることを、期待しております。30年以上前のことですが、無地の和紙を植物の木や草や花で染め、その和紙でちぎり絵を作ったことを思い出しています。本郷の野原や道の辺に咲いている草花を見て皆様と一緒にちぎり絵を作れたら、そんな友達ができたら大変嬉しく思います。農園も四季を通して平行して作業できたら、どんなにか幸せであらうと夢見ております。

笠間 鎌田善子



## くらしの伝統行事を

母屋・長屋門のほぼ正面・山の緩傾斜が畑になろうとしています。そこには既に休憩所の四阿が建ちました。畑の続きには、「ふじやま公園」や近くの山で採ったドングリを育てた苗を開園記念に植樹して、雑木林を再生する準備をしています。農林は、人々の暮らしや文化を支えた原点です。堆肥づくりが始まる農・園芸、里山の資源を利用しての薪、木炭、竹炭、竹酢液づくりなど、循環システムを体験しながら育てる喜び、収穫の喜びを共感したいと思います。

桂台西 遠山 隆

2002 栄区民まつりに参加して

栄区民まつりは好天に恵まれて、昨年を上回る参加者でもりあがりました。今年は、初めて情報誌「ふじやまだより」準備1号を発行して、会場で配布しましたが、1300部が短時間になくなってしまいうほど盛況でした。

ふじやま公園PRテント内には、体験教室の作品や秋の草花などを飾り、又テント横では、



篠笛と竹ブックリ作りの遊びコーナーを設けました。テントのなかの展示をみるお客様や遊びコーナーには親子連れの行列が出来るほどの大変な賑わいでした。

今年もパワー溢れる区民まつりに参加して、活力を与えられた。また与える存在となり、又来場者との触れ合いからは市民との絆の深まりを一層実感することが出来ました。

編集後記

「ふじやまだより」準備号をやっと発刊して、ほっとしたのもつかのま、続く12月号の編集に追われました。それでも原稿をくださる皆様のふじやま公園に寄せる期待溢れる文章に励まされて、どうやら発刊にこぎつけました。これからも皆様とともに歩み続けます。

問合せ：横浜市緑政局中部公園緑地事務所 Tel 711-7802 Fax 712-6260  
栄区役所区政推進課企画調整係 Tel 894-8331 Fax 895-2260